

石狩北部地区消防事務組合消防職員の新型コロナウイルス感染について

当別消防署職員（令和4年4月22日）

当別消防署に勤務する職員4名（40歳代・男性1名、30歳代・男性3名）が、新型コロナウイルス感染症の陽性患者として感染が確認されました。

当別消防署の40歳代男性職員は、同居する家族が4月19日（火）に陽性となり、4月21日（木）にPCR検査を行ったところ、4月22日（金）に感染が判明したものです。なお、当該職員は、4月17日（日）から業務上において住民との接触はございませんでした。

当別消防署の30歳代男性職員は、同居する家族が4月19日（火）に陽性となり、4月21日（木）にPCR検査を行ったところ、4月22日（金）に感染が判明したものです。なお、当該職員は、4月17日（日）から業務上において、住民との接触はございませんでした。

当別消防署の30歳代男性職員は、同居する家族が4月19日（火）に陽性となり、4月21日（木）にPCR検査を行ったところ、4月22日（金）に感染が判明したものです。なお、当該職員は、4月18日（月）から業務上において、住民との接触はございませんでした。

当別消防署の30歳代男性職員は、同居する家族が4月19日（火）に陽性となり、4月21日（木）にPCR検査を行ったところ、4月22日（金）に感染が判明したものです。なお、当該職員は、4月16日（土）から業務上において、住民との接触はございませんでした。

また、消防庁舎及び接触の可能性がある共有スペースの消毒は終えており、消防の業務に支障はありませんので、ご安心いただけますようお願いいたします。

なお、当該職員4名は同居する家族に風邪症状が現れた段階から自宅待機をしており、自宅待機期間中は職員間の接触はありません。

今後、保健所の指示・指導に従い適切に対応してまいります。